



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年1月10日（火）



だいすきいっぱい チーム愛宕



あけましておめでとうございます。本年も愛宕のために精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお祈りいたします。本日1月10日（火）、3学期の始業式が厳かな空気の中、行われました。校長式辞では、以下のことを話しました。

冬休みの生活はどうか？ 終業式で伝えた二つのことができましたか？校長先生の冬休みは、ピアノの練習でした。紅白歌合戦を見て「この歌弾きたいなあ」と思い、いろいろな歌を弾くことに挑戦しました。ピアノを弾いていると穏やかな気持ちになります。よい年はじめでした。さて、「この数字は何の数字でしょうか？」（「48」の数字を提示、次に「51」の数字を提示）（しばらく考えて分かった人もおり何人か挙手）「ヒントは（「日」を提示）これです。3学期に学校へ来る日数です。今日を入れずに、6年生は48日。1～5年生は51日。3学期は短いですが、中身の濃い、とても大事な学期です。まとめの時期とよく言われますが、4月になったらそれぞれ学年が上がります。そのための大切な準備期間でもあります。それには、まず各学級に掲げてある級訓に近づいていくことです。級訓の意味を今一度しっかり考えて、目指していきましょう。また、ずっと言い続けてきた挨拶について。最近、挨拶がよくなるようになってきました。素晴らしいことです。さわやかな挨拶を続けていきましょう。挨拶はすべての元です…。全ての人が幸せになることを願います。」



学校に子どもたちの明るい声が戻ってきました。嬉しいことです。真剣に学びに集中する姿、友達と笑顔でかかわり合う姿、学校で子どもたちは、いろいろな姿を見せます。最近では、挨拶がよくなるようになりました。様々な場面で声をかけてくださる地域の方々があります。本当にありがたいことです。子どもたちの確かな成長を感じます。さわやかな挨拶ができると、自然と心が開けます。そして、生き方も前向きになり、人とのかかわりも深くなります。今年も「だいすきいっぱい チーム愛宕」で、活気あふれる愛宕小学校を創っていきます。感動のある生活の実現を。

今年は兎年です。飛躍する、ジャンプアップするとよく言われます。飛躍することは素晴らしいことでもあります。そうした姿は理想であります。そのためには、「飛躍できる足の筋力」や「ぐっと踏み込める堅い地面」が不可欠です。この足の筋力や手の動き、堅い地面は、基礎基本であると考えます。小学校の段階では、こうした基礎基本をしっかり身につけていくことが大切です。そこに、しっかりと目を向けていきたいと思えます。

